



粟生野

やさしく かしく たくましく

<http://edu.ton21.ne.jp/awanominami/>

敦賀市立粟野南小学校 校長室通信
令和5年3月9日号

学校教育目標

知性豊かで 心身ともにすこやかな児童の育成



桜のつぼみも膨らみはじめ、新しい春が巡ってきました。
令和4年度のスクールプランにもとづき、保護者の皆さまには「成果と課題」につきましてアンケートにご回答いただき、ありがとうございました。
集計結果とともに、ご意見やご要望につきまして寄せられました内容についてご紹介させていただきます。お子さんと一緒にご覧ください。どうぞ、よろしく願いいたします。

R4 学校評価(児童)集計結果 [昨年比]

上段: R3年後期
下段: R4年後期

| 番号 | 質問内容 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|----|----------------------------------|-------|-----------|------------|---------|
| | | あてはまる | まあまああてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない |
| 1 | 学校生活が、楽しい。 | | 90% | | 10% |
| | | 89% | | 11% | |
| 2 | 友だちを大切に、仲よくしている。 | | 94% | | 6% |
| | | 95% | | 5% | |
| 3 | 相談できる人がいる。 | | 85% | | 15% |
| | | 83% | | 17% | |
| 4 | あいさつや返事ががきちんとできている。 | | 87% | | 13% |
| | | 84% | | 16% | |
| 5 | 学校や学級のきまりを守っている。 | | 93% | | 7% |
| | | 90% | | 10% | |
| 6 | 安全な生活を心がけている。 | | 93% | | 7% |
| | | 92% | | 8% | |
| 7 | 体育や業間運動に一生けん命取り組んでいる。 | | 91% | | 9% |
| | | 91% | | 9% | |
| 8 | 授業が、よくわかる。 | | 92% | | 8% |
| | | 89% | | 11% | |
| 9 | 授業では、話をしっかりと聞き、進んで発表したりすることができる。 | | 86% | | 14% |
| | | 87% | | 13% | |
| 10 | 読書をするのは楽しい。 | | 65% | | 35% |
| | | 82% | | 18% | |
| 11 | 家や学童で、宿題や自主学習ができている。 | | 89% | | 11% |
| | | 84% | | 16% | |
| 12 | 学校であったことを 家で話している。 | | 81% | | 19% |
| | | 79% | | 21% | |
| 13 | 自分で自分をほめてあげることができる。 | | * | | * |
| | | 80% | | 20% | |

R4 学校評価(保護者)集計結果 [昨年比]

上段: R3年度
下段: R4年度

| 番号 | 質問内容 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|----|--|-------|-----------|------------|---------|
| | | あてはまる | まあまああてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない |
| 1 | お子さんは、やさしく、思いやりがある。(「やさしく」) | | 90% | | 10% |
| | | 93% | | 7% | |
| 2 | お子さんは、学習や運動によく努力している。(「かしこく」) | | 84% | | 16% |
| | | 89% | | 11% | |
| 3 | お子さんは、心身共にたくましくなっている。(「たくましく」) | | 88% | | 12% |
| | | 94% | | 6% | |
| 4 | お子さんは、学校生活を楽しいと感じている。 | | 86% | | 14% |
| | | 95% | | 5% | |
| 5 | お子さんは、学校の授業内容をよく理解している。 | | 82% | | 18% |
| | | 91% | | 9% | |
| 6 | お子さんは、楽しみながら読書をしている。 | | 62% | | 38% |
| | | 62% | | 38% | |
| 7 | お子さんは、あいさつや返事ができている。 | | 73% | | 27% |
| | | 81% | | 19% | |
| 8 | お子さんは、ご家庭での「早寝、早起き、しっかり朝食」などの基本的な生活習慣が身についている。 | | 74% | | 26% |
| | | 79% | | 21% | |
| 9 | 学校は、保健衛生や安全教育にしっかり取り組んでいる。 | | 90% | | 10% |
| | | 97% | | 3% | |
| 10 | 学校は、家庭や地域と連携して子どもたちの教育にあたっている。 | | 88% | | 12% |
| | | 93% | | 7% | |
| 11 | 学校は、お子さんの気がかりなことについて、ていねいに関わってくれている。 | | 84% | | 16% |
| | | 94% | | 6% | |
| 12 | 体育学習発表会、授業参観などオープンスクールの実施方法は適当である。 | | 81% | | 19% |
| | | 85% | | 15% | |

【保護者のみなさまからのアンケート結果、ご意見・ご要望より】

○目指す児童像「やさしく かしこく たくましく」について

保護者アンケートの結果（設問①②③）では、昨年比でどの項目も上回っています。児童のアンケートでも各観点に照らし合わせて見てみますと、目指す児童像「やさしく かしこく たくましく」について、よく達成できていると考えます。学校教育活動の中で、常に子どもたちと教職員とが目指す児童像を意識して取り組んでおり、ご家庭においてもご理解とご支援をいただいているおかげです。今後とも、ご家庭と学校が同じ方向を向いて歩んでいきますよう、ご理解、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

○学習について

保護者アンケートの結果（設問⑤）「お子さんは、学校の授業内容をよく理解している」では、昨年を大きく上回っており、児童のアンケート（設問⑧）「授業がよく分かる」の値でも年間平均で目標を達成できています。全国学力・学習状況調査や福井県学力調査S A S A 2 0 2 2の結果を見ましても、学力向上の面において着実に成果を上げてきており、児童一人一人が確かな学力を身につけてきていることがわかります。

今後も引き続き、ICTなども活用しながら、一人一人に応じたきめ細かな指導に努めてまいります。

○学校生活について

保護者アンケートの結果（設問④）「お子さんは、学校生活を楽しいと感じている」では、昨年を9%上回ることができました。児童のアンケート（設問①）「学校生活が楽しい」の値でも年間平均で昨年を上回っています。学校は、子どもたちにとって楽しいところでありたいと考えています。児童にとって「通いたくなる学校」、保護者の皆様にとって「通わせたい学校」となるように、魅力ある学校づくりに、教職員一丸となって尽力していきます。

○あいさつについて

あいさつは、本校の課題の一つであると捉えています。児童アンケートの結果（設問④）では、横ばい状態ですが、保護者アンケートの結果（設問⑦）では、8%の向上が見られ、少しずつあいさつの状況が良くなってきていると感じます。これは、児童会が中心となって、登校時のあいさつ運動に力を入れて、学校全体で取り組んできた成果であると考えます。今年度は、会釈をつけて挨拶をする姿が多く見られるという、うれしい変化も出ています。

しかし、実際の子どもたちのあいさつの現状については、まだまだ改善点があるようです。保護者アンケートには「登校時、地域の方たちへの挨拶を返してくれる子が少ない」というご意見をいただいています。

子どもたちの意識は確実に上昇してきており、実態も良くなってきていますので、次年度も継続して取り組んでまいります。保護者のみなさまにおかれましては、各ご家庭でのご指導とともに、登下校時の積極的な声かけ等にご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。

○保健安全や衛生面について

新型コロナウイルス感染症につきましては、5月より感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられることに伴って、本校においては国や県の指針、敦賀市の指導に基づき、学校の状況にあわせて子どもたちがより充実した学校生活を送れますように、対応していきたいと考えております。

なお、登下校時の服装につきましては、4月より原則として「制服登校」に戻します。登校後、体操服に着替えて1日を活動し、帰りの会前に制服に着替え下校します。ご理解とご協力をお願いいたします。

○学校行事、オープンスクールについて

学校行事につきましては、来年度は感染症対策を考慮しながらも、より良い形を模索しながら、行っていきたいと考えています。

オープンスクールにつきましても、いただいたご意見をもとに、保護者の方が参加しやすく、安心安全な参観となるよう、その在り方を考えてまいります。

○1人1人を大切にすることについて

保護者のアンケート（設問⑩）「学校は、お子さんの気がかりなことについて、ていねいに関わってくれている。」の値が前年比10%上昇しました。学校では子どもたちの声に耳を傾け、子どもたちに寄り添うことを大切に、教育相談に力を入れ、保護者の皆様と連携して、お子さまの「心のよりどころづくり」に取り組んでまいりました。

今後も、子どもたちの思いを受け止め、子どもたちの願いが実現する学校であるために、「自分らしさを大切にすること」という考え方を大切に取り組んでまいります。ありのままの自分を認められることによって、人はやさしく・強くなり、自分に自信が持てます。それが何かに挑戦していくときの原動力になると考えています。そのために、「1人1人を大切にする教育」を引き続き推進してまいります。

※ 今年度、児童アンケートの質問に、「自分で自分をほめてあげることができる」（設問⑬）という項目をプラスしました。結果は80%の子どもたちが、肯定的に答えてくれました。

ご存知のように、この言葉は1996年アトランタオリンピック 女子マラソン銅メダリストの有森裕子選手の名言です。

日々、子どもたちは、有森選手に負けないくらい、いろいろなことに努力し、挑戦し、全力で学校生活を頑張っています。だからこそ、そんな自分の頑張りを認めて、もっともっと自分で自分のことをほめてあげてほしいと思っています。その思いが、子どもたち一人一人の自信となり、自己肯定感を向上させ、本校の目標とする『「自分のことが好き」と言える子どもを育てる』ことへと繋がっていくと信じています。今後もこの数値がさらに向上するように、私たち教職員一同全力を尽くしてまいります。

今後とも、お気づきの点やご不安な点につきましては、ご遠慮なく学校までお寄せください。ご家庭と学校とが連携し合い、同じ方向を向いて歩いていくことが、お子様の成長にとって大切なことと考えます。どうぞ、よろしく願いいたします。

